

資料 1

平成 30 年度

北本市行政報告書

(国民健康保険特別会計)

北本市

## 国民健康保険特別会計

決算収支の状況

(単位：千円)

区分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引額 (A-B) C	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実質収支 (C-D) E	単年度収支 E <sup>⊕</sup> -E <sup>⊖</sup> F	積立金 G	繰上償還金 H	積立金 取崩し額 I	実質単年度 収支 F+G+H-I
平成 30 年度	7,359,041	7,197,252	161,789	0	161,789	△360,904	262,682	0	0	△98,222
平成 29 年度	9,010,146	8,487,453	522,693	0	522,693	△74,984	13,911	0	0	△61,073

1 総括

款別歳入歳出の状況

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較	執行率 %	構成比 %
1 国民健康保険税	1,343,699,000	1,813,881,083	1,391,442,097	18,838,382	403,600,604	47,743,097	103.6	18.9
2 使用料及び手数料	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	0.0	0.0
3 県支出金	5,142,108,000	5,077,134,449	5,077,134,449	0	0	△ 64,973,551	98.7	69.0
4 財産収入	84,000	83,235	83,235	0	0	△ 765	99.1	0.0
5 繰入金	336,803,000	317,649,260	317,649,260	0	0	△ 19,153,740	94.3	4.3
6 繰越金	522,693,000	522,693,215	522,693,215	0	0	215	100.0	7.1
7 諸収入	19,169,000	52,937,669	50,038,925	16,393	2,882,351	30,869,925	261.0	0.7
歳入合計	7,364,557,000	7,784,378,911	7,359,041,181	18,854,775	406,482,955	△ 5,515,819	99.9	100.0



(歳出)

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出 済額との比較	執行率 %	構成比 %
1 総務費	115,137,000	104,120,799	0	11,016,201	11,016,201	90.4	1.4
2 保険給付費	5,105,980,000	4,980,175,007	0	125,804,993	125,804,993	97.5	69.2
3 国民健康保険 事業費納付金	1,631,667,000	1,631,663,601	0	3,399	3,399	100.0	22.7
4 共同事業拠出金	2,000	1,092	0	908	908	54.6	0.0
5 保健事業費	91,108,000	70,559,587	0	20,548,413	20,548,413	77.4	1.0
6 基金積立金	262,682,000	262,682,000	0	0	0	100.0	3.6
7 公債費	1,000	0	0	1,000	1,000	0.0	0.0
8 諸支出金	149,606,000	148,050,421	0	1,555,579	1,555,579	99.0	2.1
9 予備費	8,374,000	0	0	8,374,000	8,374,000	0.0	0.0
歳出合計	7,364,557,000	7,197,252,507	0	167,304,493	167,304,493	97.7	100.0



歳入歳出決算額の前年度との比較

(歳入)

(単位：円)

款	平成 30 年度		平成 29 年度		増減状況	
	決算額 (A)	構成比 %	決算額 (B)	構成比 %	(A) - (B) (C)	(C)/(B)×100:%
1 国民健康保険税	1,391,442,097	18.9	1,324,033,581	14.7	67,408,516	5.1
2 使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3 県支出金	5,077,134,449	69.0	422,492,414	4.7	4,654,642,035	1101.7
4 財産収入	83,235	0.0	11,523	0.0	71,712	622.3
5 繰入金	317,649,260	4.3	348,855,539	3.9	△ 31,206,279	△ 8.9
6 繰越金	522,693,215	7.1	597,677,562	6.6	△74,984,347	△12.5
7 諸収入	50,038,925	0.7	52,875,196	0.6	△2,836,271	△5.4
△ 国庫支出金	—	—	1,821,817,707	20.2	△1,821,817,707	皆減
△ 療養給付費交付金	—	—	96,774,000	1.1	△96,774,000	皆減
△ 前期高齢者交付金	—	—	2,396,156,459	26.6	△2,396,156,459	皆減
△ 共同事業交付金	—	—	1,949,452,153	21.6	△1,949,452,153	皆減
歳入合計	7,359,041,181	100.0	9,010,146,134	100.0	△1,651,104,953	△18.3

(歳出)

(単位：円)

款	平成 30 年度		平成 29 年度		増減状況	
	決算額 (A)	構成比 %	決算額 (B)	構成比 %	(A) - (B) (C)	(C) / (B) × 100 : %
1 総務費	104,120,799	1.4	107,234,180	1.3	△ 3,113,381	△ 2.9
2 保険給付費	4,980,175,007	69.2	5,282,772,201	62.2	△ 302,597,194	△ 5.7
3 国民健康保険 事業費納付金	1,631,663,601	22.7	—	—	1,631,663,601	皆増
4 共同事業拠出金	1,092	0.0	1,638,416,353	19.3	△ 1,638,415,261	△ 100.0
5 保健事業費	70,559,587	1.0	73,604,312	0.9	△ 3,044,725	△ 4.1
6 基金積立金	262,682,000	3.6	13,911,000	0.2	248,771,000	1788.3
7 公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8 諸支出金	148,050,421	2.1	63,089,598	0.8	84,960,823	134.7
9 予備費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
△ 後期高齢者支援金等	—	—	961,737,602	11.3	△ 961,737,602	皆減
△ 前期高齢者納付金等	—	—	3,543,533	0.0	△ 3,543,533	皆減
△ 老人保健拠出金	—	—	16,793	0.0	△ 16,793	皆減
△ 介護納付金	—	—	343,127,347	4.0	△ 343,127,347	皆減
歳出合計	7,197,252,507	100.0	8,487,452,919	100.0	△ 1,290,200,412	△ 15.2

(性質別歳出)

(単位：円)

区分	平成 30 年度		平成 29 年度		増減状況	
	決算額 (A)	構成比 %	決算額 (B)	構成比 %	(A) - (B) (C)	(C) / (B) × 100 : %
1 人件費	81,915,880	1.1	80,406,456	1.0	1,509,424	1.9
2 物件費	91,600,147	1.3	96,968,531	1.1	△ 5,368,384	△ 5.5
3 補助費等	6,761,054,480	94.0	8,296,166,932	97.7	△ 1,535,112,452	△ 18.5
4 公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5 積立金	262,682,000	3.6	13,911,000	0.2	248,771,000	1,788.3
歳出合計	7,197,252,507	100.0	8,487,452,919	100.0	△ 1,290,200,412	△ 15.2

被保険者1人・1世帯当たりの決算状況

(歳入)

(単位：円)

(歳出)

(単位：円)

款	平成30年度			平成29年度	
	決算額	被保険者1人 当たりの額	1世帯 当たりの額	被保険者1人 当たりの額	1世帯 当たりの額
1 国民健康保険税	1,391,442,097	86,152	136,872	77,921	126,303
2 使用料及び手数料	0	0	0	0	0
3 県支出金	5,077,134,449	314,354	499,423	24,864	40,303
4 財産収入	83,235	5	8	1	1
5 繰入金	317,649,260	19,668	31,247	20,530	33,278
6 繰越金	522,693,215	32,363	51,416	35,174	57,014
7 諸収入	50,038,925	3,098	4,922	3,112	5,044
△ 国庫支出金	—	—	—	107,216	173,788
△ 療養給付費交付金	—	—	—	5,695	9,232
△ 前期高齢者交付金	—	—	—	141,017	228,575
△ 共同事業交付金	—	—	—	114,728	185,963
歳入合計	7,359,041,181	455,640	723,888	530,258	859,501

款	平成30年度			平成29年度	
	決算額	被保険者1人 当たりの額	1世帯 当たりの額	被保険者1人 当たりの額	1世帯 当たりの額
1 総務費	104,120,799	6,447	10,242	6,311	10,229
2 保険給付費	4,980,175,007	308,351	489,886	310,898	503,937
3 国民健康保険事業費納付金	1,631,663,601	101,025	160,502	—	—
4 共同事業拠出金	1,092	0	0	96,423	156,293
5 保健事業費	70,559,587	4,369	6,941	4,332	7,021
6 基金積立金	262,682,000	16,264	25,839	819	1,327
7 公債費	0	0	0	0	0
8 諸支出金	148,050,421	9,167	14,563	3,713	6,018
9 予備費	0	0	0	0	0
△ 後期高齢者支援金等	—	—	—	56,599	91,743
△ 前期高齢者納付金等	—	—	—	208	338
△ 老人保健拠出金	—	—	—	1	2
△ 介護納付金	—	—	—	20,193	32,732
歳出合計	7,197,252,507	445,623	707,973	499,497	809,640



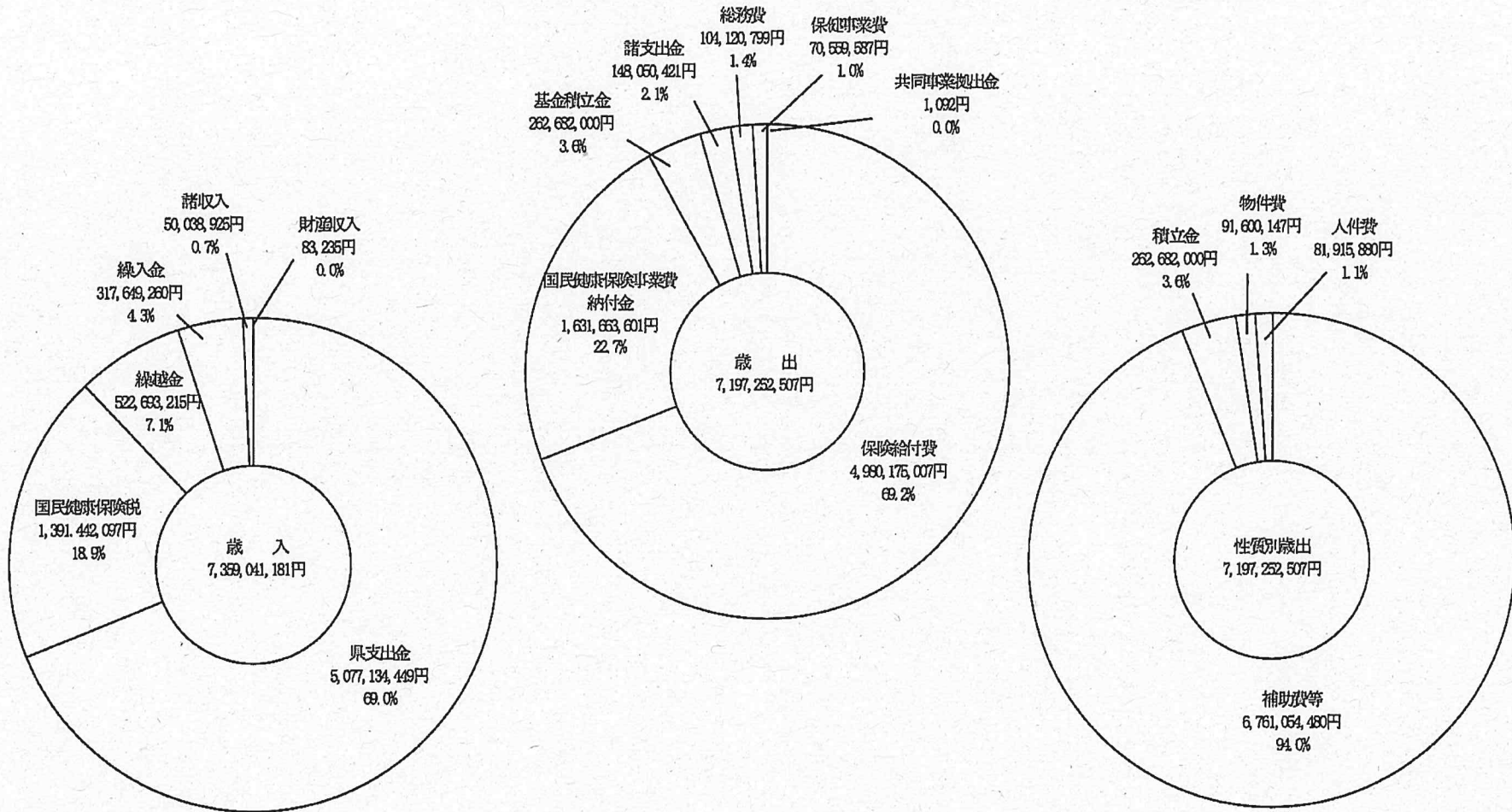
	年度	年間平均被保険者数 及び年間平均世帯数
被保険者数	平成 30 年度	16,151 人
	平成 29 年度	16,992 人
世帯数	平成 30 年度	10,166 世帯
	平成 29 年度	10,483 世帯

(性質別歳出)

(単位：円)

区分	平成 30 年度			平成 29 年度	
	決算額	被保険者 1人当たりの額	1世帯 当たりの額	被保険者 1人当たりの額	1世帯 当たりの額
1 人 件 費	81,915,880	5,072	8,058	4,732	7,670
2 物 件 費	91,600,147	5,672	9,011	5,707	9,250
3 補 助 費 等	6,761,054,480	418,615	665,065	488,239	791,393
4 公 債 費	0	0	0	0	0
5 積 立 金	262,682,000	16,264	25,839	819	1,327
歳出合計	7,197,252,507	445,623	707,973	499,497	809,640

平成30年度国民健康保険特別会計決算図解表



## 2 歳入

目の説明及び主要な施策の成果						備考
1 国民健康保険税 1 国民健康保険税						保険年金課
(単位：円)						
予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較	
1,343,699,000	1,813,881,083	1,391,442,097	18,838,382	403,600,604	47,743,097	
1 一般被保険者国民健康保険税、2 退職被保険者等国民健康保険税の状況						
(1) 医療給付費分現年課税分						
	調定額				927,989,700 円	
	収入済額				877,771,538 円	
	徴収率				94.59%	
	不納欠損額				13,100 円	
ア 医療給付費分保険税の算定						
区分	課税標準額・対象数	税率	保険税算定額	構成比		
所得割	12,913,344,406 円	6.5%	834,011,327 円	70.75%		
資産割	556,971,470 円	29.0%	161,520,773 円	13.70%		
被保険者均等割	18,465 人	7,000 円	100,591,400 円	8.53%		
世帯別平等割	11,513 世帯	10,000 円	82,712,781 円	7.02%		
合計			1,178,836,281 円	100.00%		
イ 保険税の軽減						
被保険者均等割額及び世帯別平等割額を7割減額したもの		2,582 世帯	3,433 人			
被保険者均等割額及び世帯別平等割額を5割減額したもの		1,388 世帯	2,411 人			
被保険者均等割額及び世帯別平等割額を2割減額したもの		1,384 世帯	2,431 人			
ウ 課税限度額を超える世帯数		186 世帯	(課税限度額 54万円)			
エ 保険税の賦課割合		応能割(所得割、資産割)	80.68%			
		応益割(均等割、平等割)	19.32%			
(2) 医療給付費分滞納繰越分						
	調定額				266,605,279 円	
	収入済額				55,909,157 円	
	徴収率				20.97%	
	不納欠損額				13,883,461 円	
(3) 後期高齢者支援金分現年課税分						
	調定額				337,274,300 円	
	収入済額				318,791,090 円	
	徴収率				94.52%	
	不納欠損額				1,300 円	
						納税課
						保険年金課



ア 後期高齢者支援金分保険税の算定

区分	課税標準額・対象数	税率	保険税算定額	構成比
所得割	12,913,344,406 円	2.7%	346,432,944 円	80.07%
被保険者均等割	18,465 人	6,000 円	86,221,200 円	19.93%
合計			432,654,144 円	100.00%

イ 保険税の軽減

被保険者均等割額を7割減額したもの	2,582 世帯	3,433 人
被保険者均等割額を5割減額したもの	1,388 世帯	2,411 人
被保険者均等割額を2割減額したもの	1,384 世帯	2,431 人
ウ 課税限度額を超える世帯数	193 世帯	(課税限度額 19 万円)

エ 保険税の賦課割合	応能割 (所得割)	75.77%
	応益割 (均等割)	24.23%

(4) 後期高齢者支援金分滞納繰越分	調定額	133,246,644 円	納税課
	収入済額	30,438,371 円	
	徴収率	22.84%	
	不納欠損額	2,970,647 円	
(5) 介護納付金分現年課税分	調定額	109,682,500 円	保険年金課
	収入済額	100,066,581 円	
	徴収率	91.23%	
	不納欠損額	0 円	

ア 介護納付金分保険税の算定

区分	課税標準額・対象数	税率	保険税算定額	構成比
所得割	5,108,456,197 円	1.7%	85,766,558 円	58.98%
被保険者均等割	5,741 人	13,000 円	59,649,200 円	41.02%
合計			145,415,758 円	100.00%

イ 保険税の軽減

被保険者均等割額を7割減額したもの	1,008 世帯	1,100 人
被保険者均等割額を5割減額したもの	495 世帯	570 人
被保険者均等割額を2割減額したもの	408 世帯	488 人
ウ 課税限度額を超える世帯数	56 世帯	(課税限度額 16 万円)

エ 保険税の賦課割合	応能割 (所得割)	53.47%
	応益割 (均等割)	46.53%

(6) 介護納付金分滞納繰越分

調定額 39,082,660 円  
 収入済額 8,465,360 円  
 徴収率 21.66%  
 不納欠損額 1,969,874 円

納税課

(7) 年度別収入未済額の状況

(単位：円、件)

年度	区分	税額	件数	年度	区分	税額	件数
3		94,971	1	18		4,859,676	45
4		0	0	19		6,291,081	49
5		0	0	20		9,126,835	70
6		0	0	21		14,414,056	109
7		0	0	22		17,542,511	166
8		276,400	1	23		19,842,814	199
9		283,100	2	24		24,367,054	248
10		460,005	3	25		26,008,124	356
11		868,669	6	26		32,830,329	440
12		2,024,700	10	27		40,404,181	525
13		2,444,628	12	28		49,265,718	632
14		2,746,785	17	29		59,880,398	685
15		2,587,393	20	小計		325,297,713	3,663
16		3,844,314	30	30		78,302,891	967
17		4,833,971	37	合計		403,600,604	4,630

2 使用料及び手数料 1 手数料

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1,000	0	0	0	0	△1,000

3 県支出金 1 県補助金

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
5,142,107,000	5,077,134,449	5,077,134,449	0	0	△64,972,551

1 保険給付費等交付金の収入済額	5,077,134,449 円
(1) 普通交付金の状況	4,968,920,449 円
(2) 特別交付金の状況	108,214,000 円
ア 国民健康保険者努力支援交付金分	18,585,000 円
イ 国・特別調整交付金分	19,745,000 円
ウ 特定健康診査等負担金分	20,884,000 円
エ 県繰入金分	49,000,000 円

保険年金課

3 県支出金 2 財政安定化基金交付金

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1,000	0	0	0	0	△1,000

4 財産収入 1 財産運用収入

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
84,000	83,235	83,235	0	0	△765

1 利子及び配当金の収入済額	83,235 円
(1) 利子及び配当金の状況	
ア 国民健康保険財政調整基金利子	



5 繰入金 1 他会計繰入金

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
336,803,000	317,649,260	317,649,260	0	0	△19,153,740

1 一般会計繰入金の収入済額	317,649,260 円
(1) 職員給与費等繰入金の状況	110,506,474 円
ア 職員給与費等繰入金	81,687,380 円
イ 事務費繰入金	28,819,094 円
(2) 出産育児一時金繰入金の状況	9,728,506 円
(3) 保険基盤安定繰入金の状況	175,991,904 円
ア 保険税軽減分	83,857,050 円
イ 保険者支援分	92,134,854 円
(4) 財政安定化支援事業繰入金の状況	21,422,376 円

6 繰越金 1 繰越金

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
522,693,000	522,693,215	522,693,215	0	0	215

1 その他繰越金の収入済額	522,693,215 円
(1) 前年度繰越金の状況	
ア 前年度繰越金	

7 諸収入 1 延滞金、加算金及び過料

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
16,003,000	38,093,815	38,093,815	0	0	22,090,815

1 一般被保険者延滞金の収入済額	35,773,793 円
2 退職被保険者等延滞金の収入済額	2,320,022 円

納税課

7 諸収入 2 雑入

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
3,166,000	14,843,854	11,945,110	16,393	2,882,351	8,779,110

1 一般被保険者第三者納付金の収入済額	9,914,903 円	保険年金課
2 一般被保険者返納金の収入済額	514,744 円	
3 過年度分特定健康診査等負担金の収入済額	1,248,000 円	
4 雑入の収入済額	267,463 円	
(1) 前期高齢者の一部負担金凍結に係る差額分等	178,263 円	
(2) 出産育児一時金返納金	50,000 円	
(3) 女性健診受診者負担金	39,200 円	

### 3 歳出

目の説明及び主要な施策の成果					備考
1 総務費 1 総務管理費					総務課
(単位：円)					
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	
111,068,000	100,743,113	0	10,324,887	90.7	
1 一般管理事務に必要とした経費				99,811,663 円	
1-1 職員人件費				81,687,380 円	
この経費は、国民健康保険の一般職員の人件費及び事務に必要なとした経費である。					
(1) 人件費の状況 (単位：円)					
給料	職員手当	共済費	退職手当組合負担金	合計	
41,649,600	22,126,540	12,720,879	5,190,361	81,687,380	
(2) 職員手当の内訳 (単位：円)					
扶養手当	地域手当	管理職手当	時間外勤務手当	特殊勤務手当	
198,000	2,579,256	1,140,000	576,736	72,000	
通勤手当	住居手当	期末手当	勤勉手当	合計	
596,920	972,000	9,383,018	6,608,610	22,126,540	
1-2 国民健康保険業務経費				18,124,283 円	
この経費は、国民健康保険の資格管理、被保険者証の発行等に必要なとした経費である。					
(1) 電算処理業務委託の状況 (単位：円)					
概要	経費	事業執行の効果			
共同電算処理業務	委託料 7,841,914	国保連合会の共同電算処理により、事務の効率化が図られた。			
国保被保険者証更新業務	委託料 2,737,800	一般の被保険者証の発行を委託したことにより、事務の効率化が図られた。			
高齢受給者証作成業務	委託料 350,460	一斉更新を委託したことにより、事務の効率化が図られた。			
制度改正対応改修業務	委託料 378,000	制度改正に伴うシステム改修を委託したことにより、事務の効率化が図られた。			
国保情報集約システム業務	委託料 1,264,995	情報集約システムとの連携により、円滑な事務の執行が図られた。			
1-2 国民健康保険業務経費					保険年金課



2 連合会負担金に必要とした経費 931,450 円

2-1 連合会負担事業経費

この経費は、国民健康保険団体連合会への負担金に必要とした経費である。

(1) 埼玉県国民健康保険団体連合会の活動状況 (単位：円)

概要	経費	事業執行の効果
事務研修会の開催 国保事務初任者研修会の開催 国保主管課長会議の開催 国民健康保険制度改善強化推進事業 広報誌「埼玉の国保」の発行 国保新聞の発行 国保関係図書の配布、あっせん 国保統計資料の配布	負担金 931,450	研修会及び各種資料等の提供を受けることにより、いち早く国保の状況が得られ、円滑な事務の執行が図られた。

1 総務費 2 徴税费

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
3,519,000	3,120,108	0	398,892	88.7

1 賦課徴収に必要とした経費 3,120,108 円

1-1 徴収業務経費 614,980 円

この経費は、国民健康保険税の徴収業務に必要とした経費である。

(1) 督促状発送件数 10,102 通

1-2 賦課業務経費 2,505,128 円

この経費は、国民健康保険税の賦課業務に必要とした経費である。 (単位：円)

概要	経費	事業執行の効果
国民健康保険税課税台帳の作成及び 納税通知書の作成・発送	郵便料 1,457,420 委託料 913,680	税情報等の取込み・計算により、適正な課税が図られた。
保険税のしおり	印刷製本費 133,056	保険税の計算方法等を周知するためのパンフレットを配布することで理解が深められた。

納税課

保険年金課

1 総務費 3 運営協議会費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
550,000	257,578	0	292,422	46.8

1 市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会に必要とした経費

257,578 円

1-1 協議会運営経費

この経費は、市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会の運営に必要とした経費である。

(1) 市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会委員状況

(単位：円)

概要	経費	審議事項
1号委員 (被保険者代表) 4人 2号委員 (医師・歯科医師及び薬剤師) 4人 3号委員 (公益代表) 4人 4号委員 (被用者保険等保険者代表) 3人	報酬 228,500	一部負担金の負担割合に関する事項 保険税の賦課方法に関する事項 保険給付の種類及び内容の変更に関する事項 保健事業の実施大綱の策定に関する事項 その他国民健康保険事業の運営上重要なものと認められる事項

(2) 市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会の開催状況

開催日	出席委員	諮問事項等	答申
第1回 平成30年8月7日(火)	13人	平成29年度北本市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について 平成30年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)(案)について	承認 "
第2回 平成30年12月27日(木)	9人	平成31年度国保事業費納付金・標準保険税率の秋の試算結果について	
第3回 平成31年1月31日(木)	12人	国保事業費納付金及び標準保険税率の本算定結果について 赤字削減計画について	承認
第4回 平成31年2月14日(木)	13人	平成31年度北本市国民健康保険特別会計予算(案)について 平成30年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(案)について	承認 "

2 保険給付費 1 療養諸費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
4,477,286,000	4,375,364,424	0	101,921,576	97.7

1 一般被保険者の療養給付費に必要とした経費 4,283,491,336 円

1-1 一般被保険者療養給付事業経費

この経費は、国民健康保険の一般被保険者が病気やけがのため、入院・通院、歯の治療、薬剤の支給、看護などの医療に必要とした経費である。

(1) 一般被保険者の療養給付費の状況

(単位：件、日、円)

種別		件数	日数	費用額	保険者負担分	被保険者負担分	公費負担分	1人当たり 費用額	1世帯当 り費用額	
療養 の 給 付	診 療 費	入院	3,098	43,659	1,868,348,219	1,379,890,781	454,893,348	33,564,090	115,744	184,456
		入院外	151,515	256,735	2,444,617,540	1,800,821,159	599,562,549	44,233,832	151,445	241,348
		歯科	35,769	65,109	408,898,420	299,648,741	101,890,790	7,358,889	25,331	40,369
	小計		190,382	365,503	4,721,864,179	3,480,360,681	1,156,346,687	85,156,811	292,520	466,172
	薬剤の支給		98,586	(117,162)	1,004,236,837	738,446,469	247,637,969	18,152,399	62,213	99,145
	食事療養		(2,885)	(111,716)	74,577,384	35,363,654	39,199,950	13,780	4,620	7,363
	訪問看護		310	2,209	23,492,500	16,888,226	6,191,237	413,037	1,455	2,319
計		289,278	367,712	5,824,170,900	4,271,059,030	1,449,375,843	103,736,027	360,808	574,999	
交通事故に係る給付		132	758	43,349,429	9,803,098	33,546,331	0	2,686	4,280	
資格喪失後に係る給付等		291	332	4,897,365	2,629,208	2,268,157	0	303	483	
合計		289,701	368,802	5,872,417,694	4,283,491,336	1,485,190,331	103,736,027	363,797	579,763	

年間平均一般被保険者数 16,142 人

年間平均一般世帯数 10,129 世帯

※「件数」の合計には、「食事療養」の件数は含まない。また、「日数」の合計には、「薬剤の支給」及び「食事療養」の日数は含まないため括弧書きとする。

2 退職被保険者等の療養給付費に必要とした経費 31,277,591 円

2-1 退職被保険者等療養給付事業経費

この経費は、国民健康保険の退職被保険者等が病気やけがのため、入院・通院、歯の治療、薬剤の支給、看護などの医療に必要とした経費である。



## (1) 退職被保険者等の療養給付費の状況

(単位：件、日、円)

種別		件数	日数	費用額	保険者負担分	被保険者負担分	公費負担分	1人当たり 費用額	1世帯当 り費用額	
療養 の 給付	診療費	入院	24	369	19,102,650	13,371,855	5,508,492	222,303	258,145	293,888
		入院外	787	1,569	18,014,520	12,612,485	5,114,830	287,205	243,439	277,146
		歯科	174	436	1,911,480	1,338,036	547,892	25,552	25,831	29,407
	小計		985	2,374	39,028,650	27,322,376	11,171,214	535,060	527,414	600,441
	薬剤の支給		500	(605)	5,224,720	3,658,536	1,490,792	75,392	70,604	80,380
	食事療養		(18)	(837)	553,999	296,679	257,320	0	7,486	8,523
	訪問看護		0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1,485	2,374	44,807,369	31,277,591	12,919,326	610,452	605,505	689,344	

年間平均退職被保険者等数 74 人

年間平均退職世帯数 (混合含む) 65 世帯

※「件数」の合計には、「食事療養」の件数は含まない。また、「日数」の合計には、「薬剤の支給」及び「食事療養」の日数は含まないため括弧書きとする。

## 3 一般被保険者の療養費に必要とした経費

47,771,198 円

## 3-1 一般被保険者療養費支給事業経費

この経費は、国民健康保険の一般被保険者が病気やけがのため、自費で治療などを受けた費用などのうち、保険者が負担すべき費用を事後に保険給付した経費である。

## (1) 一般被保険者療養費の状況

(単位：件、日、円)

種別		件数	日数	費用額	保険者負担分	被保険者負担分	公費負担分	1人当たり 費用額	1世帯当 り費用額
療養費	一般診療	241	350	3,879,756	2,762,778	1,113,580	3,398	240	383
	その他	6,051	36,246	60,927,377	45,008,420	15,624,712	294,245	3,774	6,015
合計		6,292	36,596	64,807,133	47,771,198	16,738,292	297,643	4,014	6,398

年間平均一般被保険者数 16,142 人

年間平均一般世帯数 10,129 世帯

## 4 退職被保険者等の療養費に必要とした経費

96,147 円

## 4-1 退職被保険者等療養費支給事業経費

この経費は、国民健康保険の退職被保険者等が病気やけがのため、自費で治療などを受けた費用などのうち、保険者が負担すべき費用を事後に保険給付した経費である。

(1) 退職被保険者等療養費の状況

(単位：件、日、円)

種別	件数	日数	費用額	保険者負担分	被保険者負担分	公費負担分	1人当たり費用額	1世帯当たり費用額
療養費	一般診療	0	0	0	0	0	0	0
	その他	11	29	137,354	96,147	41,207	0	1,856
合計	11	29	137,354	96,147	41,207	0	1,856	2,113

年間平均退職被保険者等数 74 人

年間平均退職世帯数 (混合含む) 65 世帯

5 審査支払手数料に必要とした経費

12,728,152 円

5-1 審査支払手数料事業経費

この経費は、1 診療報酬明細書 (レセプト) の審査業務委託、2 レセプト電算処理システムの稼働経費、3 レセプトオンライン請求システムの手数料等に必要とした経費である。

(単位：件、円)

概要	平成 30 年度		平成 29 年度		比較		備考
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
1 診療報酬明細書審査業務	299,569	11,323,687	313,854	10,812,281	△14,285	511,406	単価 37.80
2 レセプト電算処理システム稼働経費	293,239	199,396	307,080	208,808	△13,841	△9,412	単価 0.68
3 レセプトオンライン請求システム手数料	293,239	219,924	307,080	230,305	△13,841	△10,381	単価 0.75
4 診療報酬明細書内容点検委託料	293,211	985,145	302,048	1,075,375	△8,837	△90,230	縦覧点検単価 医科外来 4.0、 入院 5.0、調剤 1.0、歯科 5.0

2 保険給付費

2 高額療養費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
595,781,000	584,011,313	0	11,769,687	98.0

1 一般被保険者の高額療養費に必要とした経費

575,918,112 円

1-1 一般被保険者高額療養費支給事業経費

この経費は、一般被保険者が支払う一部負担金が病院や診療所等で同一月内に一定限度額を超えた場合等、その超えた額を保険者が高額療養費として給付した経費である。

## (1) 一般被保険者高額療養費の状況

(単位：件、円)

診療月	平成30年度		平成29年度		比較	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
3	916	46,055,448	945	46,079,515	△29	△24,067
4	922	50,669,673	1,011	51,151,002	△89	△481,329
5	983	43,509,641	993	45,755,228	△10	△2,245,587
6	899	49,846,327	969	55,593,562	△70	△5,747,235
7	929	47,943,059	1,019	55,751,286	△90	△7,808,227
8	923	46,742,272	1,036	55,615,918	△113	△8,873,646
9	909	47,611,298	1,015	53,305,089	△106	△5,693,791
10	855	43,940,347	949	42,203,477	△94	1,736,870
11	861	52,366,076	977	54,618,112	△116	△2,252,036
12	921	49,035,699	968	58,194,044	△47	△9,158,345
1	927	48,374,347	985	47,797,311	△58	577,036
2	899	49,823,925	898	45,360,071	1	4,463,854
合計	10,944	575,918,112	11,765	611,424,615	△821	△35,506,503

## 2 退職被保険者等の高額療養費に必要とした経費

8,014,872 円

## 2-1 退職被保険者等高額療養費支給事業経費

この経費は、退職被保険者等が支払う一部負担金が病院や診療所等で同一月内に一定限度額を超えた場合等、その超えた額を保険者が高額療養費として給付した経費である。

## (1) 退職被保険者等高額療養費の状況

(単位：件、円)

診療月	平成30年度		平成29年度		比較	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
3	8	735,955	21	1,207,535	△13	△471,580
4	11	1,612,885	16	898,952	△5	713,933
5	12	1,357,239	17	1,299,096	△5	58,143
6	8	905,941	10	677,669	△2	228,272
7	11	756,185	10	960,595	1	△204,410
8	11	754,721	11	549,688	0	205,033
9	12	1,288,379	7	349,991	5	938,388
10	8	218,766	9	487,459	△1	△268,693
11	3	114,305	7	382,213	△4	△267,908



12	4	113,378	12	1,465,917	△8	△1,352,539
1	4	143,918	11	1,309,538	△7	△1,165,620
2	1	13,200	12	1,040,505	△11	△1,027,305
合計	93	8,014,872	143	10,629,158	△50	△2,614,286

3 一般被保険者の高額介護合算療養費に必要とした経費 78,329 円

2 保険給付費 3 移送費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
200,000	0	0	200,000	0.0

2 保険給付費 4 出産育児諸費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
25,213,000	14,599,270	0	10,613,730	57.9

1 出産育児一時金に必要とした経費 14,599,270 円

1-1 出産育児一時金支給事業経費

この経費は、国民健康保険加入者への出産育児一時金の支給に必要とした経費である。

(1) 出産育児一時金の状況

(単位：件、円)

概要	件数	経費	事業執行の効果
産科医療補償制度加入分娩機関で出産 42 万円	34	出産育児一時金 14,592,760	一時金が支給されることにより被保険者の費用負担の軽減が図られた。また保険者から医療機関へ直接支払うことにより窓口支払時の負担が軽減された。
産科医療補償制度未加入分娩機関で出産 40.4 万円	1		

※直接支払制度利用者で出産費用が 84 万円 (2 件分) に満たなかった差額 91,240 円未申請

(2) 支払手数料状況

分娩機関への振込手数料 (31 件×単価 210 円)

6,510 円

2 保険給付費 5 葬祭諸費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
7,500,000	6,200,000	0	1,300,000	82.7

1 葬祭費に必要とした経費 6,200,000 円

1-1 葬祭費支給事業経費

この経費は、葬祭費の支給に必要とした経費である。

(単位：件、円)

概要	件数	経費	事業執行の効果
国民健康保険の被保険者が死亡した際に、葬祭を執行した人に5万円を給付する。	124	補助金 6,200,000	葬祭費用の軽減が図られた。

3 国民健康保険事業費納付金 1 医療給付費分

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
1,080,537,000	1,080,535,499	0	1,501	100.0

1 一般被保険者医療給付費分に必要とした経費 1,071,951,270 円

1-1 一般被保険者医療給付費分納付事業経費

この経費は、一般被保険者の医療に要する費用に必要とした経費である。

2 退職被保険者等医療給付費分に必要とした経費

8,584,229 円

2-1 退職被保険者等医療給付費分納付事業経費

この経費は、退職被保険者等の医療に要する費用に必要とした経費である。

3 国民健康保険事業費納付金 2 後期高齢者支援金等分

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
416,349,000	416,347,608	0	1,392	100.0

1 一般被保険者後期高齢者支援金等分に必要とした経費 413,173,059 円

1-1 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付事業経費

この経費は、一般被保険者後期高齢者の医療に要する費用に必要とした経費である。

- 2 退職被保険者等医療給付費分に必要とした経費 3,174,549 円  
 2-1 退職被保険者等医療給付費分納付事業経費  
 この経費は、退職被保険者等後期高齢者の医療に要する費用に必要とした経費である。

3 国民健康保険事業費納付金 3 介護納付金分

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
134,781,000	134,780,494	0	506	100.0

- 1 介護納付金分に必要とした経費 134,780,494 円  
 1-1 介護納付金分納付事業経費  
 この経費は、介護保険の第2号被保険者に係る介護納付金に要する費用に必要とした経費である。

4 共同事業拠出金 1 共同事業拠出金

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
2,000	1,092	0	908	54.6

- 1 共同事業拠出金に必要とした経費 1,092 円  
 1-1 共同事業拠出経費  
 この経費は、退職者医療制度関係の事務費拠出金に必要とした経費である。  
 (1) 退職者医療制度事務費拠出金負担金の状況  
 退職者医療制度に係る年金受給者一覧表掲載人員 156 人 × 単価 7.0 円 = 1,092 円

5 保健事業費 1 保健事業費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
20,640,000	16,819,306	0	3,820,694	81.5

- 1 疾病予防費に必要とした経費 16,819,306 円  
 1-1 疾病予防事業経費  
 この経費は、保険者自らが健康を守るため必要な知識を広め、医療費の節減を目的として実施した保健事業に必要とした経費である。



(単位：円)

概要		経費	事業執行の効果	備考
(1)	血液さらさらセミナー	講師謝礼 22,000 消耗品費 4,632 郵便料 11,592	脂質異常症の予防を目的に健康教室を実施することで、受講者の健康管理への理解が深められた。	全2回
(2)	国保連絡帳	印刷製本費 149,385	保険給付等の国保制度を周知するためのパンフレットを配布することで被保険者の国保制度はもとより、健康に対する知識等の理解が深められた。	窓口配布、保険証発送時同封
(3)	医療費通知	郵便料 3,036,447	2か月に1度、医療費通知を送付し、被保険者の健康管理に関する情報を提供することにより、医療費の適正化及び国保財政の健全化に効果があった。	発送件数 49,465通
(4)	ジェネリック医薬品利用差額通知	郵便料 7,544 消耗品費 4,968 データ作成手数料 3,807 コールセンター利用費用 2,372	9月と3月にジェネリック医薬品利用差額通知を送付。被保険者にジェネリック薬品の知識と情報を提供することにより、医療費の適正化及び国保財政の健全化に効果があった。	発送件数 92通
(5)	30代までの健康力アップ健診(女性)	委託料 685,206	30代までの女性を対象に健康診査を実施することで、健診受診者の健康保持・増進に効果があった。	受診者 98人
(6)	糖尿病性腎症重症化予防共同事業	負担金 4,697,717	県、県国保連合会との共同事業を実施することで、対象者の糖尿病に関する知識、理解が深まり、医療機関への新規受診、受診再開や食事、運動等の生活習慣改善に効果があった。	受診勧奨 49人 生活指導 8人
(7)	人間ドック・脳ドック検診者補助金	補助金 8,083,800	人間ドック・脳ドック検診料の一部を助成することで、受診を促進し、被保険者の疾病の自主的な健康管理の意識向上、健康保持・増進に効果があった。	受診者 407人

(8)	保養施設利用補助金	補助金 108,000	保養施設利用料の一部を助成することで保養施設の利用を促進し、被保険者の健康保持・増進に効果があった。	利用者 36人
-----	-----------	-------------	--	---------

5 保健事業費 2 特定健康診査等事業費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
70,468,000	53,740,281	0	16,727,719	76.3

1 特定健康診査に必要とした経費

53,740,281円

1-1 特定健康診査等事業費

この経費は、特定健康診査及び特定保健指導等に必要とした経費である。

(単位：円)

概要	経費	事業執行の効果	対象者数	受診者数			対象者受診率
				対象者	対象外	合計	
(1) 特定健康診査	印刷製本費 244,512 郵便料 1,386,353 委託料 50,264,735	40歳以上の被保険者を対象に実施。生活習慣病予防及び重症化予防に効果があった。	11,604人	4,731人	504人	5,235人	40.8%

(単位：円)

概要	経費	事業執行の効果	対象者数	実施者数	脱落者数	実施率
(2) 特定保健指導	郵便料 65,506 委託料 1,724,220	生活習慣病の高リスク者を対象に実施。生活習慣病予防及び重症化予防に効果があった。	510人	69人	3人	13.5%

6 基金積立金 1 基金積立金

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
262,682,000	262,682,000	0	0	100.0

1 国民健康保険財政調整基金積立金に必要とした経費 262,682,000 円

1-1 国民健康保険財政調整基金積立金事業経費

この経費は、国民健康保険税の年度間の平準化を図るため設置している財政調整基金に積み立てた経費である。

(1) 積立金の実施状況

(単位：円)

29年度末現在高	30年度積立額	左のうち運用利子分	30年度取崩額	30年度末現在高
143,329,156	262,682,000	83,235	0	406,011,156

7 公債費 1 一般公債費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
1,000	0	0	1,000	0.0

8 諸支出金 1 償還金及び還付加算金

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
149,606,000	148,050,421	0	1,555,579	99.0

1 一般被保険者の保険税還付金に必要とした経費 264人 9,191,936円

1-1 一般被保険者保険税還付事業経費

この経費は、一般被保険者の国民健康保険税の過誤納金の還付に必要とした経費である。

2 退職被保険者等の保険税還付金に必要とした経費 6人 159,299円

2-1 退職被保険者等保険税還付事業経費

この経費は、退職被保険者等の国民健康保険税の過誤納金の還付に必要とした経費である。

3 一般被保険者の還付加算金に必要とした経費 26人 72,720円

3-1 一般被保険者還付加算事業経費

この経費は、一般被保険者の国民健康保険税の過誤納金の還付加算金に必要とした経費である。



4 退職被保険者等の還付加算金に必要とした経費	3人	5,780円
4-1 退職被保険者等還付加算事業経費		
この経費は、退職被保険者等の国民健康保険税の過誤納金の還付加算金に必要とした経費である。		
5 療養給付費等負担金の償還金に必要とした経費		132,059,514円
5-1 療養給付費等負担金償還事業経費		
この経費は、療養給付費等負担金の償還金に必要とした経費である。		
6 療養給付費等交付金の償還金に必要とした経費		3,185,172円
6-1 療養給付費等交付金償還事業経費		
この経費は、療養給付費等交付金の償還金に必要とした経費である。		
7 その他償還金に必要とした経費		3,376,000円
7-1 その他償還事業経費		
この経費は、過年度の国庫支出金の償還金に必要とした経費である。		

9 予備費 1 予備費

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)
8,374,000	0	0	8,374,000	0.0